

私立大学図書館協会 2019 年度第 2 回東地区部会役員会
議事要録

日 時 : 2020 年 1 月 24 日 (金) 14 : 00 ~ 16 : 30

場 所 : 法政大学 市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー 25 階 会議室 B

出席校 : 会長校 國學院大學	(遠藤、柴田、安達、川島)
部会長校 法政大学	(松尾、細田、吉田、坂本、今野)
研究部担当理事校 玉川大学	(丹治、小野口、森)
分科会更新担当理事校 実践女子大学	(伊藤)
分科会月例担当理事校 和光大学	(小海)
地区ブロック選出理事校 白鷗大学	(勅使川原、田沼)
監事校 東海大学	(中嶋、紅谷)

※敬称略

配付資料 :

- ・私立大学図書館協会東地区部会 2019 年度第 2 回役員会 (以下「役員会資料」と記載)
- ・資料 1 私立大学図書館協会 2019 年度第 2 回常任幹事会
- ・資料 2 東地区部会講師謝礼等の基準について (申し合わせ) 20190125 改正
- ・資料 3 私立大学図書館協会東地区歴代役員校一覧
- ・資料 4 私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項 20190125 改正

議事に先立ち、部会長校挨拶が行われた。議事進行は、法政大学図書館長が担当した。

議 事 :

【報告事項】

1. 東地区部会関係

2019 年度東地区部会会務報告 (2019 年 4 月-2019 年 12 月)

部会長校法政大学より、役員会資料 (P.3-6) に基づき報告があった。

2019 年度東地区部会研究部活動報告 (2019 年 4 月-2019 年 12 月)

研究部担当理事校玉川大学より、役員会資料 (P.6-8) に基づき報告があった。

2. 協会関係

2019 年度第 2 回常任幹事会報告

会長校國學院大學より、2019 年 12 月 6 日 (金) に開催された常任幹事会について、資料 1 に基づき報告があった。

【協議事項】

1. 2019 年度東地区部会事業報告

部会長校法政大学より、役員会資料（P.9）に基づき報告があり、承認された。

2. 2019 年度東地区部会中間決算報告

部会長校法政大学より、役員会資料（P.10-11）に基づき説明がなされた。

【2019 年度予算（修正案）】

2019 年度予算に記載の前年度繰越金に誤りがあったことに伴い、以下の通り修正となった。

※修正内容については当日配付資料に記載済み。

<収入の部>

・前年度繰越金	誤： 5,557,723 円	正： 6,599,927 円
差異	誤： 441,297 円	正： 1,483,501 円
・合計	誤： 9,016,223 円	正： 10,058,427 円
差異	誤： 454,297 円	正： 1,496,501 円

<支出の部>

・予備費	誤： 3,941,723 円	正： 4,983,927 円
差異	誤： △1,511,321 円	正： △469,117 円
・合計	誤： 9,016,223 円	正： 10,058,427 円
差異	誤： 454,297 円	正： 1,496,501 円
・総計	誤： 9,016,223 円	正： 10,058,427 円
差異	誤： 454,297 円	正： 1,496,501 円

【中間決算報告】

- ・役員会資料参照。

協議の結果、2019 予算（修正案）、決算報告ともに承認された。

3. 2019 年度東地区部会研究部中間決算報告

研究部担当理事校玉川大学より、役員会資料（P.12）に基づき決算報告があり、承認された。

4. 2020 年度東地区部会事業計画（案）及び予算（案）

部会長校法政大学より、役員会資料（P.13-14）に基づき以下の説明があった。

【事業計画（案）】

- ・役員会資料参照。

【予算（案）】

- ・役員会資料参照。

協議の結果、事業計画（案）、予算（案）ともに承認された。

5. 2020 年度東地区部会研究部活動計画（案）及び予算（案）

研究部担当理事校玉川大学より、役員会資料（P.15-17）に基づき以下の説明があった。

【研究部活動計画（案）】

- ・役員会資料参照。

【予算（案）】

昨年度からの変更は以下の通り。

<支出の部>

- ・オンデマンド研修費：2019年度は491,000円であったが、CAT2020対応の更新作業を行うため、1,492,000円に増額した。

（意見）研究分科会のあり方について中長期で検討してみてもどうか（東海大学）。

（意見）今後の研究分科会のあり方について、活性化を目指すのか、縮小、委託化に舵を切るのか、どこかで具体的に検討されたことはあるか（國學院大學）。

（回答）初任者向けの研修分科会は業務委託化したことで安定した運営ができて一方、参加者が運営する中堅職員向け研究分科会の休会が相次いでいることは、図書館職員の異動が避けられない今日致し方ないことと理解している。研究分科会の委託化も検討し、来年度中の提言を目指したい（玉川大学）。

協議の結果、研究部活動計画（案）、予算（案）ともに承認された。

6. 2020年度東地区部会総会、館長会及び研究講演会の開催（案）

部会長校法政大学より、役員会資料（P.18-19）に基づき以下の報告があった。

【部会総会】

武蔵野音楽大学 江古田キャンパスを会場として6月12日（金）に開催する。

【館長会】

テーマは未定であり、今期部会長校にて設定する。

【研究講演会】

2名の講演を予定している。

うち1名は資料掲載の武蔵野音楽大学講師の宮崎晴代氏に内諾を得ている。宮崎氏への依頼については、音楽の専門家の見地から図書館の有効活用について取り上げていただくよう依頼した旨、講演を担当する研究部担当理事校玉川大学より補足があった。

もう1名の講演者及びテーマは未定であり、今期研究部担当理事校にて設定する。

協議の結果、2020年度部会総会、館長会及び研究講演会の開催について承認された。

7. その他

部会長校法政大学より、事務長会及び管理職研修（案）について、役員会資料（P.20-24）に基づき以下のとおり説明があった。

- ・地区ブロック選出理事校である白鷗大学で10月の金曜日いずれか一日に開催する。

- ・テーマを「災害から図書館をどう守るか」とし、講演、事例報告を予定している。
- ・参加者募集は6月以降に行う。
- ・会場運営はIAALに委託する。約50万円を委託費として計上している。
- ・研修終了後、希望者にて情報交換会を実施する。

また、役員会資料(P.23-24)に基づき、大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)活動報告機会の確保依頼について説明がなされた。

本件に関しては、事務長会及び管理職研修での講演を予定している旨、報告があった。これにより、協会総会の場では公式な項目立ては不要とし、会長校國學院大學と当番校明治大学とで対応を検討することで合意した。

協議の結果、事務長会及び管理職研修の開催案について承認された。

[懇談事項]

1. 2023-2024年度東地区部会役員校、部会総会開催校等の選出について
部会長校法政大学より、資料3・4に基づき役員校選出の進捗について報告があり、今後のオフナーについて意見交換がなされた。

以上